

あなたのオフを、もっとスマイルに。



リソルホールディングス株式会社

〒160-0023
東京都新宿区西新宿6丁目24番1号
西新宿三井ビルディング12階

<https://www.resol.jp/>

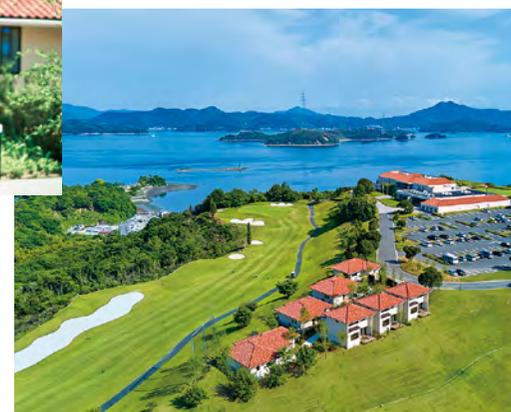


あなたのオフを、もっとスマイルに。

RESOL REPORT 2025

リソルホールディングス株式会社 第132期事業報告書

2024年4月1日～2025年3月31日



あなたのオフを、もっとスマイルに。

数字で見るリソルグループ
(2025年3月31日現在)

設立 | **1931**年

グループ
従業員数 | **1,907**名

運営施設数
(2025年5月現在) | **124**施設

売上高
(連結) | **284**億円

リソルグループの使命

あなたのオフを、もっとスマイルに。

事業を通じてたくさんのスマイルづくりを実現

リソルグループのコーポレートスローガン「あなたのオフを、もっとスマイルに。」を我々の仕事のすべての価値基準としています。各事業を通じて、お客様に心から喜んでいただけるサービスを提供し、たくさんのスマイルづくりに努めています。革新的な発想と行動力で、「いきがい・絆・健康・くつろぎ」を提供し、明るい社会づくりに貢献します。

リソルグループ長期方針

3つの「やさしい」の実践

全ての事業を通じて「人にやさしい」「社会にやさしい」「地球にやさしい」の3つの「やさしい」を実現していくことをリソルグループの長期方針として掲げ、お客様に信頼される企業となるよう公正な企業活動の実践に努めています。



リソルグループの事業



リソルの森事業

リソルの森株式会社

グループの象徴施設である体験型リゾート「Sport & Do Resort リソルの森」を展開するリゾート・健康・スポーツ・アウトドアをテーマとした事業



ゴルフ運営事業

リソル株式会社

顧客ニーズとゴルフ場の特性に合わせた運営スタイルで全国に18コース^{※1}を展開、フェアウェイフロントヴィラ事業を推進



再生エネルギー事業

リソル総合研究所株式会社 / リソルの森株式会社 / リソル株式会社

ゴルフ場の土地や建物等に太陽光発電設備を開発し、売電と地産地消の2つの分野で展開、「地球にやさしい」企業グループを実践



ホテル運営事業

リソル株式会社 / リソル不動産株式会社

「物語のあるホテル」をコンセプトに、「リソルホテルズ」ブランドで女性・観光客・中長期滞在をターゲットとした「ツーリストホテル」を全国20ヶ所に展開



福利厚生事業

リソルライフサポート株式会社

グループシナジーの要、総合福利厚生サービス「ライフサポート倶楽部」で企業の「健康経営[®]」^{※2}を応援



投資再生事業

リソルホールディングス株式会社

運営施設のバリューアップ型再生、ゴルフ場にヴィラを建設するリゾート型再生、ゴルフ場の再エネ転用等、独自ノウハウで最適に施設を活用するソリューションビジネス

※1 運営提携コース含む ※2 「健康経営[®]」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

Top Message



好調なインバウンド需要の取込みを加速しながら、 新たな価値の創造とリソルブランドの強化で事業を拡大

代表取締役社長 大澤 勝

2025年3月期概況

当会計年度はコロナ禍からの社会活動の正常化と、訪日外国人旅行者数が過去最高のペースで推移したことによるインバウンド消費の伸びや雇用、所得環境の改善などを背景に、観光需要の本格的な再拡大が見られ、宿泊・ゴルフ場のリゾート市場への旺盛なレジャー需要、企業の人的資本投資拡大による研修需要などに支えられ、堅調な状況が続いています。

このような経営環境のもと、インバウンド需要に向けたマーケティング施策の実施、ニーズを捉えた商品・プランの造成、ワンランク上のサービス提供や品質向上によるブランディング強化などにより既存事業の成長を図りました。また、新たな価値創造の取組みとして、フェアウェイの眺望が堪能できる高級ゴルフリゾート“フェアウェイフロントヴィラ事業”、「暮らすように泊まる。」をコンセプトとした滞在型貸別荘“リソルステイ事業”、プライベート温泉とドッグランを備えたリソルの森の“ペット

ヴィラ事業”（2024年10月に開業）を推進しました。

インバウンド6,000万人時代に向けて

訪日外国人旅行者数が今年度は4,000万人超が見込まれることや、日本政府が掲げる2030年に6,000万人という数値目標を背景に、インバウンド需要は継続的に拡大することが見込まれます。海外からの観光客にとって日本の物価にはまだ割安感があるのでしょうか。それだけでなく、日本の観光資源に対する海外からの評価は年々高まっています。訪日目的も、日本旅行の定番といった京都などの有名観光地から地方観光へ広がりを見せています。また、「モノ消費」から、レジャー体験などの「コト消費」へと楽しみ方も変化してきています。リソルグループでは、「観る・食べる・体験する・買い物する」をキーワードに、訪日外国人旅行者の地域特性や滞在スタイルなどのニーズに合わせたサービス提供を行い、インバウンド需要の取込みを加速していきます。

リソルブランドの強化

「リソルの森」をグループのランドマークに据え、グループ間で連携しながら相乗効果を発揮し、各事業において、ブランド力を強化していきます。さらに、財務の健全性を意識しながら、戦略的なM&Aによるゴルフ場の取得と計画的なホテルの出店で、リソルグループ全体のブランド力を高める高品質な新規施設を展開していきたいと考えています。新たな宿泊サービスによる多様化への対応、海外事業進出の検討などにより継続的に事業拡大を進めます。

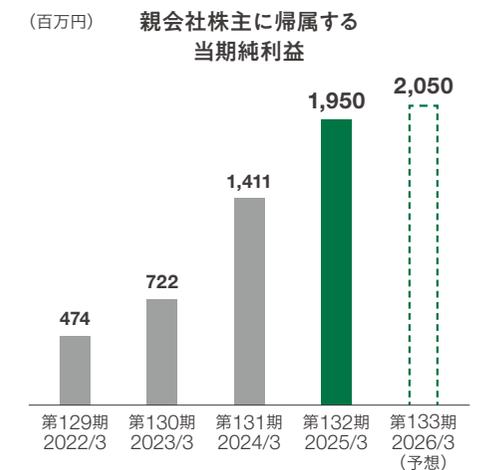
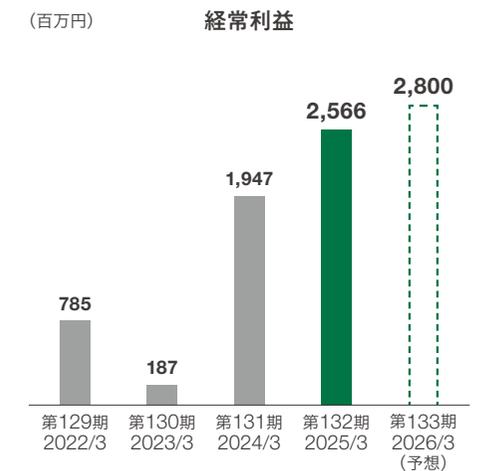
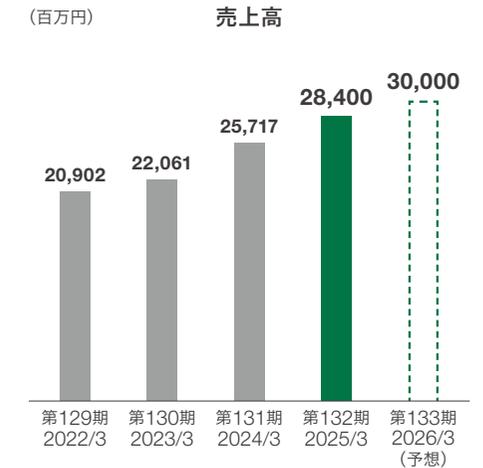
コンシェルジュサービスで 「リソルホテルズ」ブランド強化

ホテル運営事業では、おもに女性・観光客・中長期滞在をターゲットとした“ツーリストホテル”としての独自の強みをいかしたポジショニングを強化。ブランドの確立を推進しながら他社との差別化を図り、引き続きインバウンドを取込んでいきます。北海道から沖縄まで全国20ヶ所に展開する「リソルホテルズ」ブランドでは、現在コンシェルジュサービスの強化に注力しています。専任の「サービスコーディネーター」を「リソルホテルズ」ブランドの各施設に配置し、お客様の旅に寄り添うサービス提供で顧客満足度の向上とリピーター創出に努めます。リピーターの増加に伴って「コト消費」も重要になりますので、独自の施設周辺のマップによる地元と連携した飲食店・観光スポットの案内、日本文化体験イベントの実施など、サービス向上に努めます。

ホテルとは違った滞在スタイルで 高級別荘体験を楽しむ

滞在型貸別荘を展開しているリソルステイ事業は、「暮らすように泊まる。」をコンセプトに「スイートヴィラ」シリーズを、熱海、箱根、伊豆、那須、富士五湖、軽井沢など関東中心に拡大しています。利用ニーズに応じて選べる3つの滞在

業績ハイライト(連結)



パターン(ウイークリー・マンスリー・デイリー)を推進した結果、リゾート地での避暑・避寒目的の中長期利用や、インバウンド、大人数での利用が増加し、宿泊数は順調に増加しています。

“フェアウェイフロントヴィラ事業”推進

ゴルフ運営事業では、将来的な国内プレーヤー人口の減少を見据え、インバウンド集客体制の整備を進めます。インバウンドの数%を呼び込むだけでも状況は大きく変わります。海外の方から見て日本にゴルフ場というイメージはありませんが、日本は世界で3番目にゴルフコースが多い国です。実際にラウンドすると「こんな良いコースが日本にあるのか」と驚かれることもあります。現在、日本には300超のコースを有するような世界最大のゴルフ場運営会社があり、コースの数では私たちは明らかに少ないのですが、だからこそ個性をいかした経営が可能です。

リソルグループのゴルフ場は今後、コースやサービスのクオリティを重視し、価格ではなく付加価値で存在感を高める戦略を進めます。そのひとつがゴルフ場に隣接する宿泊施設の“フェアウェイフロントヴィラ事業”で、今後もグループゴルフ場内に新規建設や増設を進めていきます。ゴルフファーはもちろん、インバウンドを含めた観光を目的としたツーリスト層にも対応できる、ワンランク上の高級リゾート化を目指します。現在、茨城県の「スパ&ゴルフリゾート久慈」と、広島県の「瀬戸内ゴルフリゾート」で展開しており、2027年春には、富士山を望む「大熱海国際ゴルフクラブ」にも開業予定です。

このほか、夏場の利用者減少への対策として、全コースでのクーラー付きカートの導入や、フェアウェイ乗り入れ、暖地型芝への転換などによるコースメンテナンス強化を推進し、オフピーク時の稼働率平準化と収益力強化の実現を目指します。

グループの象徴施設 「Sport & Do Resort リソルの森」

リソルの森事業では、千葉県に「Sport & Do Resort リソルの森」に、ホテル、ログコテージ、グランピング施設、ドッグヴィラなどの宿泊施設のほか、ゴルフ場、温浴施設、レストラン、各種スポーツ施設などを展開し、グループの象徴施設として上質化を図りながらブランディングを強化しています。特に、プライベート温泉・ドッグランが全棟に完備されたペットヴィラ「Dear Wan Spa Garden」、真名カントリークラブと宿泊をセットした「ゴルフ&ステイ」プラン、社員のリスクリングや、チームビルディング等を目的とした企業研修の利用が大幅に増えています。また、リソルの森を拠点に数日間ゆっくりと宿泊して、温泉を楽しみながら、ゴルフなどのアクティビティに興じたり、県内の大型テーマパークやアウトレットなど人気レジャー施設に出かけたりするような、体験価値の高い旅の提案を今後強化していきます。

福利厚生事業の成長に期待

これからの成長ドライバーと期待するのは福利厚生事業です。競合他社と差別化された

3つのプラン、利用実績に応じて補助金を精算・返金する透明性の高い「精算プラン」、提携外施設も利用可能なカスタマイズ性の高い「カフェテリアプラン(プラススクアチョイス)」、宿泊に特化し利用実績分のみを支払う「従量制プラン」を強みに、新規顧客の開拓に注力しています。また、大手旅行会社との提携により業界トップクラスのメニュー数が備わったことや「商品検索システム」を一新したことで「ライフサポート倶楽部」のシステム基盤も万全の体制が整いました。さらに、大手金融機関との販売連携による営業活動や、テレビCMなどのプロモーション活動を強化したことで新規受注は順調に増加しており、これからの成長が大いに期待できます。

リソルグループの更なる成長のために

「リソルグループ コーポレートフィロソフィ」を4月に改訂し、リソルホールディングスのDNAや、創業の精神、長期方針をグループ全体で共有し、すべての従業員がそれに基づく判断基準をもって自ら考え、主体的に行動できる組織を目指します。

「頼らない、頼れない、真似ない、嘆かない、諦めない」といった創業の精神や、「あなたのオフを、もっとスマイルに。」「3つのやさしい」(人にやさしい・社会にやさしい・地球にやさしい)などの方針をグループで共有することで全体の方向性を明確にし、若手もどんどん新しいことにチャレンジし、成長し続けることができるカルチャーを育んでいきます。また、現場との連携を密にし、世の中の変化を素早くとらえながら現状に止まることなく、新しいチャレンジに挑むことで事業の成長につなげていきたいと考えています。

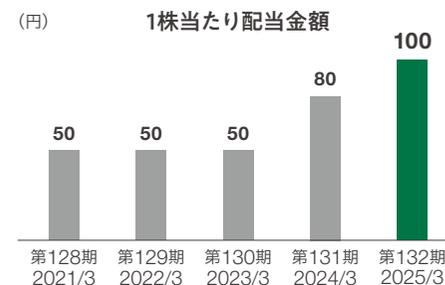
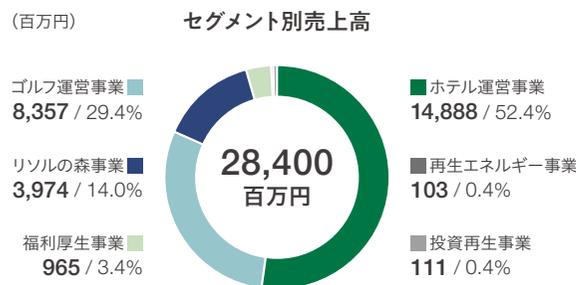
サステナビリティ経営推進

サステナビリティ経営の根幹として掲げている長期方針「人にやさしい」「社会にやさしい」「地球にやさしい」の3つの「やさしい」のもと、気候変動を含む環境や人的資本・多様性などの社会



課題を経営上の重要事項として捉え、持続的な社会の実現への貢献と中長期的な企業価値の向上を目指しています。また、人材育成戦略として、若手の登用に力を入れています。ホテル運営事業、ゴルフ運営事業、リソルの森事業、福利厚生事業を展開するグループ会社の責任者はすべて40代で、グループ会社の役員や運営施設の支配人も20代30代で誕生しています。若手の段階からホテルやゴルフ場の支配人としてマネジメント経験ができるのが当社の特徴です。グループのどの会社にも誰にでもチャンスがある。本人にやる気があれば「やらせてみよう」という企業文化も当社のDNAになっています。さらに2025年6月には、主要子会社の役員に若手の女性を登用しました。まずは子会社で経営の経験値を積み上げてもらい、将来はホールディングスの経営陣に加わってもらいたいと考えています。このように多様なキャリアプランを醸成していくことで、社員ひとりひとりのエンゲージメントを高め、それがグループ全体の持続的成長を支えていくと考えています。これからの成長に是非、ご期待ください。

株主・投資家をはじめとするステークホルダーとのエンゲージメントを目的に、情報開示の充実に向けた取組みを推進してまいります。株主還元に関しましては、各事業において業績向上を図り、安定的な配当・優待施策の充実に努めてまいります。



リソルグループの サステナビリティ経営による価値創造

リソルグループは、「施設運営」と「再生ビジネス」の両軸で多角的に事業を展開しています。サステナビリティ経営の根幹として、長期方針「3つのやさしい(人にやさしい・社会にやさしい・地球にやさしい)」を掲げ、事業を通じて社会的価値・経済的価値の最大化に取組みながら持続可能な社会への貢献を今後も進めてまいります。

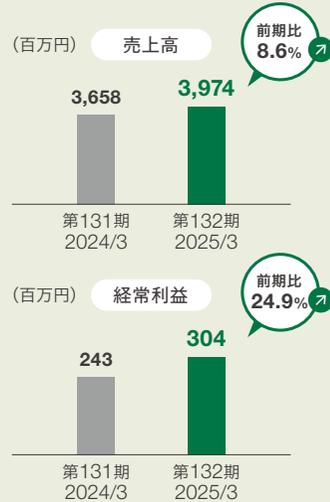


リソルの森事業

体験型リゾート運営事業／自然環境と強みをいかした不動産開発事業



Sport & Do Resort リソルの森



短期的な取組み

当期(2025年3月期)の取組み

ゴルフ(真名カントリークラブ)・リゾート

- コースやクラブハウスの品質向上に努め、プレー単価や会員権販売が好調に
- 空港送迎の開始によりインバウンドの「ゴルフ&ステイ」利用が大きく伸長
- 2024年10月に開業した愛犬と泊まれる高級ヴィラエリア「Dear Wan Spa Garden」が好調
- 企業研修やスポーツ合宿の利用が好調
- 国内初の近代五種・新競技「オプスタクル」コース新設

不動産・会員権

- ゴルフパッケージクラブの販売が好調
(プレミアムスイートタイプトリニティ書斎1604号室発売)

次期(2026年3月期)の取組み

ゴルフ(真名カントリークラブ)・リゾート

- コース品質向上による顧客満足度アップを目指す
- ゴルフ&ステイのインバウンドゴルファー獲得強化
(東アジア近隣諸国を中心に販売強化)
- 企業研修やスポーツ団体受注の強化
- 体験プログラムやスポーツ関連プログラムの拡充
- 飲食利用、お土産、会議室利用、各種プログラムなど付帯売上の伸長を図る

不動産・会員権

- ゴルフパッケージクラブの販売強化
(プレミアムスイートタイプトリニティ書斎1601号室発売)

中長期的な取組み

運営部門の更なる売上拡大と新規事業の創出により安定収益基盤の構築を目指す

- 愛犬と滞在できるエリアの更なる拡大を計画・検討中
- 滞在の目的となる新たなアクティビティや体験コンテンツの企画・開発
- ゴルフ場やエリア内遊休地でのヴィラ建設などの企画・開発
- 各サービス領域における品質向上と既存設備のメンテナンスによる快適性向上



INFORMATION

会員制リゾートクラブ 「ゴルフパッケージクラブ リソルの森」 プレミアムスイートタイプ トリニティ書斎1601号室完成

会員制の特別室が年間30泊ご利用可能な所有権付き会員権「ゴルフパッケージクラブ」。ホテル最上階の1室を「プレミアムスイートタイプ」として新たにリフォームし提供を開始いたしました。房総の雄大な自然を見渡す156㎡のお部屋にはプライベートサウナも完備。まさにプレミアムな空間で贅沢なご滞在をお楽しみいただけます。また、所有している物件以外にもリソルグループが展開している他の「ゴルフパッケージクラブ」住戸を相互利用可能です。

間取り/広さ	2LDK・専有面積:156㎡・定員:最大6名(4ベッド)
募集会員	10口(第二期募集 限定5口)
販売金額	13,530,000円(税込)
年会費	1口あたり 196,800円(税込)/年 管理費、修繕積立金、施設維持費、クラブ運営費等
宿泊利用権	年間30泊(占有利用日:年間5泊)
利用期間	無期限
権利形態	建物/共有持ち分による所有権(対象住戸の12分の1) 土地/区分所有法上に基づく敷地権

※真名カントリークラブのゴルフ会員権には同時入会特別価格を設定



INFORMATION

国内初となる近代五種・新競技 「オプスタクル」コースを新設

本格スポーツ施設「メディカルトレーニングセンター」内において、近代五種の新競技に採用され注目を集める「オプスタクル」の国内唯一の日本近代五種協会公認コースが2025年1月26日(日)より一般公開しました。

また、それに際して同種目日本代表の佐藤大宗

INFORMATION

会議・研修特化の 総合カンファレンスホテル 「ハイブリッドコモンハウス」を開業

企業の人的資本投資拡大を背景に
会議・研修利用が好調

「ハイブリッドコモンハウス」は最大53名までご宿泊可能な1棟貸し切りタイプの会議・研修特化の宿泊施設です。ミーティングルームとコミュニティルームを備えるとともに、ベッドルームはツインタイプの和室とキャビンタイプの2種類。

キャビンタイプの客室には、リソル総合研究所が中心となり新たに開発したベッドルーム「qb-inn」を採用。プライバシーを確保してリラックスできる環境をご提供しています。

リソルの森では企業の人的資本投資拡大を背景に、会議・研修利用が好調で今後も販売強化を進めてまいります。



選手と、一般社団法人日本オプスタクルスポーツ協会(JOSA)公認選手の山本遼平選手、2024年の近代五種全日本選手権に出場した俳優・タレントの森渉さんをゲストに迎えた特別イベントを開催。

現在、宿泊客を中心に人気を博し利用者が拡大しています。



愛犬と泊まれる高級ヴィラエリアが好調

お客様からの好評を受け稼働は開業以来順調に推移。今後もさらなるサービス拡充・エリア拡大を検討。



DEAR WAN SPA GARDEN

ディア ワン スパ ガーデン

全10棟のプライベート温泉・ プライベートドッグラン付きのヴィラ

2024年10月7日に、「Dear Wan Spa Garden」をリソルの森内に開業。全室52m²超のゆとりあるヴィラで、デッキテラスやウッドチップの専用ドッグラン(135m²超)を備えています。自然の香りや森の心地よい風を感じながら、愛犬も快適にゆっくりとおくつろぎいただける空間です。

お食事はインルームダイニングで愛犬とお楽しみいただけます。

さらに全棟のヴィラで美肌の湯と評される黒湯の天然温泉をご堪能いただけます。プライベート空間で、お好きな時間に何度でもご利用いただけます。地下600mと浅い深度からふんだんに湧出する黒褐色のナトリウム炭酸水素塩鉱泉。とろみのある肌触りに癒され、湯上りも肌にうるおいを感じられる美肌温泉です。



愛犬同伴カフェ Dear Wan Terrace

ディア ワン スパ ガーデンにある愛犬同伴OKのドッグランが併設されたカフェ「ディア ワン テラス」。地元の新鮮な旬の食材をふんだんに使用したランチメニューや、スイーツ、愛犬用のお食事をご用意しています。



充実の愛犬用サービスと設備



愛犬用アメニティ

トイレ用シートやフードボウル、お散歩用マナー袋など荷物が少なく済むよう取り揃えています。



足洗い場

お散歩やドッグランで遊んだ後、玄関前にある足洗い場で汚れを落とすことができます。



愛犬用ベッド

愛犬の快適な睡眠をサポートするベッドをご用意しています。



見守りカメラ

お留守番中の愛犬の様子を確認できるカメラを設置しています。

その他の客室備品など

バス(天然温泉)／洗浄機付きトイレ／洗面台／テレビ／電気ケトル／ティーセット／電子レンジ／調理器具／カトラリー／食器用洗剤／スポンジ／冷蔵庫／ウォーターサーバー／ドライヤー／冷暖房完備／空気清浄機／Wi-Fi完備

愛犬と楽しめる 様々なアクティビティを提供

豊かな自然を五感で感じられる森の中で、愛犬との濃密な時間をお過ごしいただけるアクティビティを多数ご提供。今後も愛犬家のニーズに応えるサービスの拡充に努めます。



BIG SUPクルージング

愛犬と楽しめる アクティビティの例

SUPは、Stand Up Paddleboard(スタンドアップパドルボード)の略称で、その名の通り、サーフボードの上に立ちパドルを漕いで水上を進む爽快感あふれるアクティビティです。ボードの上で愛犬と一緒にバランスを取り合うことでお互いの信頼関係も深まります。大自然の中で風を感じながら、のんびりとお楽しみいただけます。

客室タイプ

VILLA twin



棟数	7棟
面積	52m ² + デッキテラス44m ² + 専用ドッグラン 135m ² 以上
定員数	3名 (ツイン+ソファベッド1台)

VILLA fourth



棟数	3棟
面積	70m ² + デッキテラス44m ² + 専用ドッグラン 160m ² 以上
定員数	5名 (ツイン2部屋+ソファベッド1台)

ホテル運営事業

ホテル宿泊施設、リゾート施設の運営・経営・コンサルティング事業



ホテルリソルトトリニティ大阪



短期的な取組み

当期(2025年3月期)の取組み

- 「物語のあるホテル」をコンセプトにブランディング強化
- インバウンド需要の積極的な取込み (アジア・欧州など地域特性に応じたプロモーション施策実施)

次期(2026年3月期)の取組み

- 「サービスコーディネーター」の本格始動 (館内装飾・館内イベント等、観光客が楽しめる企画の実施)
- インバウンド需要の獲得をさらに加速 (ターゲット・地域特性に応じた施策の実施)
- ブランディング強化 (ホテルリソルトの強みを徹底的にこだわった情報発信)
- 直販比率の向上 (オウンドメディア販売強化、法人向け販売強化)
- レベニューマネジメントで最大利益を確保 (データを活用して需要を予測)



中長期的な取組み

「リソルトホテルズ」において旅行者のための「ツーリストホテル」としてのブランディングを確立

「リソルトホテルズ」とは

「物語のあるホテル」をコンセプトとした「リソルトホテルズ」ブランド。女性、インバウンドを含めた観光客(旅行者)に選ばれるホテル。

「リソルトホテルズ」の特徴

- Design** その街の、縮図のように
土地に根ざした文化や芸術をリスペクトし、デザインへと昇華。空間やしつらい、纏う空気に至るまで、リソルトホテルズならではのこだわりが詰まっています。
- Tourist Support** ここでしか味わえない、旅の醍醐味を
地域観光の拠点となるべく生まれた観光客ホテルならではの視点で、お客様一人ひとりの旅を彩ります。
- Eatwell Breakfast** 賢く、おいしく、食べる
管理栄養士監修の健康的で美味しい朝食で一人ひとりのライフスタイルやステージに応じて食生活の改善をお手伝いします。
- Relaxation** 癒され、くつろぐ
自宅のようにくつろげる、居心地のいい空間を目指して。ウェルカムアロマやシューズオフスタイルのお部屋、深い眠りを約束するオリジナルベッドなど、リソルトホテルでの時間をより快適で心地よいものにしていくこだわり。

INFORMATION

旅行者のための「ツーリストホテル」ならではのサービス提供を強化

「観る・食べる・体験する・買い物する」をテーマに各種サービスを展開
インバウンドを含む「ツーリスト」のニーズに徹底的に応えるホテル運営を推進

2025年4月より全国のリソルトホテルズで「サービスコーディネーター」を本格導入

サービスコーディネーターとは、各ホテルの周辺地域に精通した専任スタッフが、「観る・食べる・体験する・買い物する」を提案しお客様の旅をコーディネートする、「リソルトホテルズ」独自のサービス。この「サービスコーディネーター」を「ツーリストホテル」としての象徴的なサービスとして位置付けており、観光客たちの1人1人異なる「旅の物語づくり」をサポートします。

「サービスコーディネーター」を通じて滞在中のお客様へ「宿泊にとどまらない」高付加価値な旅の体験を提供することで、「ツーリストホテル」としてのブランディング確立を図ります。



主なサービス内容

- ロビーアテンダント業務全般
- レストランの予約・紹介
- タクシー/ハイヤー手配
- 観光案内
- アンバーサリトリートメント
- 忘れ物問い合わせ代行
- 各種ツアー手配
- 新幹線・飛行機の予約
- 美術館や観劇等各種チケットの手配
- サプライズの手配
- 各種ビジネスサービス 等

周遊マップTOURIST MAPの配布

全国のリソルトホテルズは、観光客向け情報をまとめたオリジナル周遊マップ「TOURIST MAP」を配布。ホテルのスタッフがおすすめするその土地ならではのお食事や体験を楽しめるスポットを掲載しています。

「ホテルリソルト横浜桜木町」では「大型」の「TOURIST MAP」を2024年5月、リビングロビーに設置。専任スタッフが厳選した52ヶ所を紹介した横浜の街の魅力に寄り添った企画です。



「ホテルリソルト横浜桜木町」の「大型」TOURIST MAP

日本文化に触れられる「体験」イベントの実施

「リソルトホテルズ」では、それぞれ土地に見合った体験イベントを開催。京都の3館(トリニティ京都・四条室町・河原町三条)で実施した「舞妓さんの京の舞&撮影会」は、本職の舞妓さんをお招きし演舞の鑑賞・記念撮影をお楽しみいただけるイベントを開催しました。このほか、都内の3館(秋葉原・上野・ポシュテル東京浅草)では、「浅草振袖」の「振袖さんによるおもてなし撮影会」を開催。どちらも、インバウンドのお客様を中心に多くのお客様から好評を得ました。

今後も、各ホテルの特性をいかしたさまざまなイベント開催によって、インバウンドを含む「ツーリスト」のニーズに徹底的に応えるホテル運営に努めてまいります。



「舞妓さんの京の舞&撮影会」の様子

RESOL STAY

新規成長事業 — リゾルステイ

「暮らすように泊まる。」をコンセプトに
別荘のシェア利用事業を
「スイートヴィラ」シリーズで展開



熱海・箱根・伊豆・那須・富士五湖・軽井沢を中心に約80施設展開中!

お好きな別荘地で「暮らすよう」に泊まり、誰もが自分らしい休暇を存分に楽しむ。自由気ままな旅スタイル、リゾルステイ。週末旅行から長期滞在まで、手ぶらではじめる、わが家のような“別荘暮らし”です。そんな憧れの時間に相応しい旅の住空間こそ、私たちのご案内する「スイートヴィラ」です。

利用ニーズに応じて選べる滞在パターン

別荘に“住まう”
Monthly

30日からのマンスリーステイ

SUITE VILLA マンスリーは、リゾートで「ひと月以上を暮らす」ことに特化した、ゆとりあるロングステイ専用の別荘です。

別荘で“暮らす”
Weekly

平日5泊のウイークリーステイ

日曜日または月曜日からチェックイン可能な平日5泊6日の連泊プランです。リゾルステイのウイークリーステイは、「もっと気軽に、もっと多くの方に別荘暮らしの魅力を感じてほしい」という想いから生まれました。

別荘に“泊まる”
Daily

1泊からのデイリーステイ

気軽な旅の宿として1泊単位でご利用可能。週末や連休に友人や大切な人との滞在を楽しむ。



ホテルとは違った滞在スタイルで
高級別荘体験を楽しむ

ホテルでは体験できない新しい旅のスタイルとしてリゾルステイが注目されています。インテリアや設備が充実した快適空間の高級別荘がプライベートに楽しめることから、インバウンドをはじめ、中長期滞在、大人数などの利用が拡大。

今後もハイグレード施設の展開やアーバンリゾートエリアの開拓などで事業を強化していきます。



新規施設紹介

スイートヴィラ マンスリー 鎌倉 雪ノ下 大御堂

鎌倉の一等地に流れる悠久の時を超えて広大な敷地に佇む平屋の和風建築。武家の都 鎌倉の一等地で四季折々の自然と静けさを楽しむ。



スイートヴィラ 熱海リゾート

広々テラスから相模湾を一望できる高台の温泉付き大邸宅。BBQ利用も可能なテラスや、熱海の温泉をいつでも楽しめる浴室といった充実の設備で非日常的なひと時をお楽しみいただけます。



スイートヴィラ 忍野 Mt.FUJI

忍野八海で有名な山梨県忍野村の静かなロケーションに佇む、洗練された高級別荘。リビングやバルコニー、浴室から四季折々の美しい自然と富士山の絶景が心ゆくまで楽しめます。

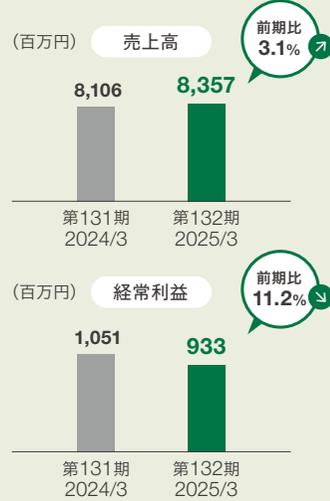


ゴルフ運営事業

ゴルフ場の運営・経営・コンサルティング



大熱海国際ゴルフクラブ



短期的な取組み

当期(2025年3月期)の取組み

- 前期に取得した「入間カントリー倶楽部」の運営が通期で業績に寄与
- 夏場の猛暑や台風、2月3月の天候不順など気象要因の影響を受ける
- コースの上質化をはじめ、ゴルフ場全体の品質向上に努めた(客単価アップ、会員権販売へとつながる)
- インバウンド集客の専門チームを新設し取組みを強化(「瀬戸内ゴルフリゾート」では、韓国からの宿泊ゴルフ利用が好調)
- “フェアウェイフロントヴィラ事業”推進(「大熱海国際ゴルフクラブ」での新規開業に向けた開発準備を進めた)

次期(2026年3月期)の取組み

- ゴルフ場全体の品質向上(コース品質・接客サービス向上、ハード改修・美味しい食事の提供)
- フェアウェイフロントヴィラ集客強化「スパ&ゴルフリゾート久慈」「瀬戸内ゴルフリゾート」
- シニア・レディス向けのティグランド改善(新設・増設)
- インバウンド集客強化(販売体制強化、サイン・メニューの外国語対応)
- ゴルフ&ステイ事業強化
- 中京ゴルフ倶楽部 石野コースで女子プロトーナメント開催(ブリヂストンレディスオープン)

中長期的な取組み

ゴルフプレーヤーはもちろん、インバウンドを含めた観光目的の観光客にも対応できるワンランク上の高級リゾートを目指し、ゴルフ場における宿泊施設の拡大・強化を図ります。

フェアウェイフロントヴィラの拡大

新たなヴィラの増設や新規開発を推進



瀬戸内ゴルフリゾート

瀬戸内ゴルフリゾートでの第二期計画を検討中

インバウンドゴルファーの獲得強化

マーケットに合わせた集客体制の整備

海外(アジア)のゴルフ場ビジネスへ進出

INFORMATION

フェアウェイフロントヴィラ事業推進

プライベート空間と開放感が同時に楽しめるゴルフコースに隣接した眺望抜群のヴィラを「スパ&ゴルフリゾート久慈」「瀬戸内ゴルフリゾート」において展開しています。さらに2027年の開業に向け「大熱海国際ゴルフクラブ」において現在開発中。

雄大なゴルフコースに隣接する完全プライベートの高級ヴィラでは、これまで経験したことのない絶景と開放感による上質なりゾートステイが楽しめます。

スパ&ゴルフリゾート久慈



瀬戸内ゴルフリゾート



「大熱海国際ゴルフクラブ」 2027年春開業予定

富士山とフェアウェイの眺望が堪能できるワンランク上の高級リゾートを第一期10棟展開予定



INFORMATION

クーラー付きゴルフカートを導入

酷暑対策としてグループ全ゴルフ場にクーラー付きゴルフカートを導入
安心安全で快適なサービスをゴルファーに提供

夏場のゴルフ場において健康に留意した安心安全で快適なサービスをゴルファーに提供します。酷暑が通常となったゴルフ場の夏季運営において、プレーヤーへの健康留意が欠かせません。クーラー付きカートは、リソル総合研究所株式会社を中心に外部企業と連携して開発を進め、この度導入に至りました。ゴルフカートの屋根にクーラーを取り付け、送風機とは異なる冷風の出る“エアコン”

仕様とし、温度・風量調整がついています。また付帯設備として、USB-Cタイプの充電ポートもあり、スマートフォンの充電等も可能です。さらに、個別に吹き出し口の向きや距離を調節できる伸縮式のダクトにより、搭乗者全員の頭、顔、首等に冷風をダイレクトに当てられるため、熱中症対策として最適なものとなります。

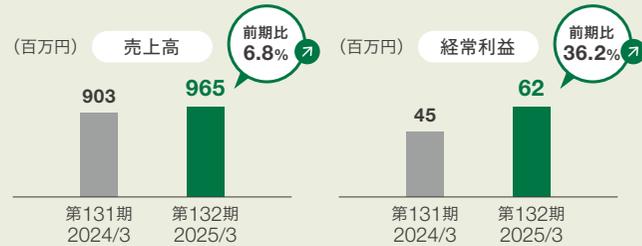


福利厚生事業

総合福利厚生サービス(ライフサポート倶楽部)、CRM、健康増進サービス提供のためのICT開発



未利用分を全額返金
**リソ
 ルの
 ライ
 フサ
 ーポ
 ー**
 福利厚生の利点を元気にする



短期的な取組み

当期(2025年3月期)の取組み

- 新規契約件数・手数料収入が大幅に拡大
- 大手旅行会社との提携や検索横断システムの導入に伴い、メニュー数が業界最大級に
- 「グルメ」メニューにぐるなび取扱店舗が増加し、プラン数は約6万に

次期(2026年3月期)の取組み

- 新規契約件数・受注金額の増大、送客手数料の向上
- 会員企業へのキャンペーンや販促提案(専用アプリDLによる利用促進)
- プラスユアチョイスプレミアム造成(動画配信サービスコンテンツを販売予定)
- 海外ツアー用検索横断システム開発、JRセットプラン販売
- ゴルフ場予約ポータルサイトと連携したゴルフプラン販売
- 健康経営支援として大手保険会社と福利厚生商品のタイアップ
- 領収書オンライン申請の本格始動(宿泊・生活・カフェ業務の標準化)

中長期的な取組み

大手金融機関(銀行・生保)との連携による新規顧客の獲得

独自の強みをいかして業界モデルの変革を目指す

同業他社と差別化した独自の強みで、新規顧客開拓を図ると同時に、働く人たちのワークライフバランスを支援。将来的な業界モデルの変革を目指す。

「ライフサポート倶楽部」独自の特徴

精算プラン

利用実績に応じて補助金を精算・返金する透明性の高い独自の料金体系。(業界他社とは異なるビジネスモデルを展開)



カフェテリアプラン(プラスユアチョイス)

提携外施設も利用可能なカスタマイズ性の高いプラン

従量制プラン

利用実績分だけの支払いとなる、宿泊に特化したプラン

INFORMATION

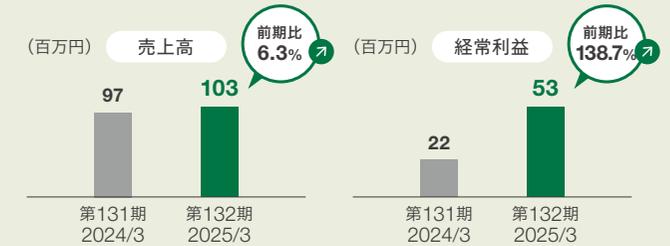
テレビCM放映による認知拡大を図る

CM映像は『人事部長がうなずいた』をキーワードに、未利用分を全額返金する「精算プラン」という「ライフサポート倶楽部」独自の強みを訴求する内容で構成。

放送枠はテレビ東京(東京、神奈川、千葉、埼玉、茨城)の早朝ビジネス番組や、中京テレビ放送(東海エリア3県)の早朝ニュース番組など、経営者・ビジネスマン向けにPRを実施。

再生エネルギー事業

太陽光等の自然エネルギー事業、太陽光設備の販売・管理業務、コンサルティング



短期的な取組み

当期(2025年3月期)の取組み

- 「リソルの森」内1.5MW太陽光発電設備において年間約160万KWを売電
- 「入間カントリー倶楽部」においてソーラーカーポートの稼働を開始

次期(2026年3月期)の取組み

- 新たな太陽光発電設備(地産地消型含)開発を推進

中長期的な取組み

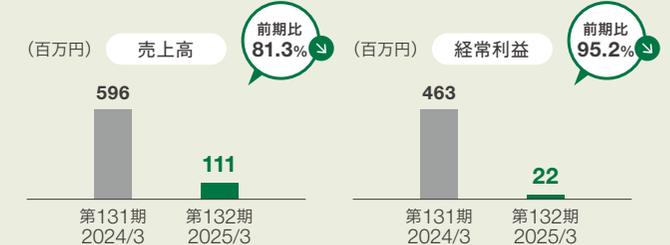
ソーラーカーポート事業の推進

2025年2月より「入間カントリー倶楽部」にて新規設備を稼働開始。ゴルフ場クラブハウスの消費電力のうち約30%を、クリーンエネルギーで賅う。現在は、久慈、中京、瀬戸内、入間の計4ヶ所で稼働中。



投資再生事業

運営施設のバリューアップ型再生、ゴルフ場にヴィラを建設したリゾート型再生、ゴルフ場の再エネ転用



短期的な取組み

当期(2025年3月期)の取組み

- 福島県にある旧ゴルフ場の所有地の一部を販売用不動産として太陽光発電事業者へ売却

次期(2026年3月期)の取組み

- 新規運営施設の取得に向けた取組み推進
- 運営施設のバリューアップ・活性化

中長期的な取組み

運営事業拡大に向けた新規運営施設の開拓に注力

- 新規ゴルフ場の取得 等

新規事業の構築推進

- ヴィラ建設によるゴルフ場のリゾート型再生
- ゴルフ場の再生可能エネルギー用地への転用
- 海外へのホテル及びゴルフ事業の展開 等

3つの「やさしい」の実践により企業価値向上を図り、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けて貢献してまいります。

リソルグループは、「あなたのオフを、もっとスマイルに。」を価値基準とし、事業を通じて「いきがい・絆・健康・くつろぎ」を提供することで社会貢献を目指します。また、サステナビリティ経営の根幹として長期方針「人にやさしい」「社会にやさしい」「地球にやさしい」の3つの「やさしい」の実践を掲げ、ESG経営の基盤強化とイノベーションにより企業価値向上を図ります。環境の変化や多様化するニーズに対応しながら社会課題を解決し、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けて貢献してまいります。



事業を通じて、“いきがい・絆・健康・くつろぎ”を実現していきます。

各事業において“いきがい・絆・健康・くつろぎ”を提供する様々なサービスを展開

- リソルの森において健康指導プログラムの提供
- ライフサポート倶楽部による健康経営のサポート
- ホテルにおいて健康的な朝食(Eatwell Breakfast)の提供

スポーツ振興を通して輝く女性と子どもたちの未来を応援

「子どもたち」と「女性」をテーマにスポーツ振興の取り組みを行っており、その活躍を応援しています。

- コナミオープン水泳競技大会への協賛
- 女子トリアスロン選手とのスポンサー契約(上田藍選手)
- 「ブリヂストンレディースオープン」への協賛・会場協力
- 『2024トヨタジュニアゴルフワールドカップ Supported by JAPAN AIRLINES』への会場協力



※会場協力は「中京ゴルフ倶楽部 石野コース」にて実施

人的資本投資を強化し、従業員の“いきがい・絆・健康・くつろぎ”を実現

『健康経営優良法人 2025(大規模法人部門)』に認定
経済産業省・日本健康会議が主催する健康経営優良法人認定制度において、優良な健康経営を実施している企業として『健康経営優良法人 2025(大規模法人部門)』の認定を受けました。健康経営優良法人としての認定は4年連続となります。

- 社員のオフィス勤務時の服装自由化
- 在宅勤務の環境整備
- 健康に配慮したおやつを設置
- 体力測定イベントの実施
- 従業員向けグループ関連施設優待利用制度の拡充(社員のみから、アルバイトを含め利用可能に)
- 従業員同士のサークル活動に対して補助制度を制定
- チャットツール活用による社内コミュニケーションの向上



リソルグループは『健康経営優良法人』の継続的な認定を目指して、今後も「健康経営」を中心に人的資本投資を継続的に実践、推進してまいります。

すべての従業員が自らの力を発揮できる環境づくり

多様性を尊重しすべての従業員が自らの力を発揮できる環境づくりを推進しております。とりわけ、女性の活躍推進および若手人材の抜擢を重要な取り組みと位置づけております。グループ子会社の取締役に、女性や、20～30代の若手人材の登用を進めており、将来的にはグループ全体の経営に参画していくことが期待されております。



事業を通じて、お客様、株主様、お取引先、従業員などすべてのステークホルダーとの友好関係を維持していきます。



基本姿勢

グループとしてのコンプライアンスの基本方針である「良識ある『市民企業』としての事業活動」「顧客からの信頼獲得」「適正な会社運営」を通じたコーポレートガバナンスの強化に努めております。会社経営のあり方としては「内部統制基本方針」に基づき、株主総会、取締役会、監査役会などの経営上の意思決定機関の強化・充実を図るとともに、コンプライアンス、リスクマネジメント、人材育成、環境などへの取り組みを推進することで、リソルグループとかわりのあるすべてのステークホルダーからの信頼に応え続けられる企業を目指しております。

コーポレートガバナンス体制

当社では社外取締役、社外監査役、執行役員制度を導入し、監査役会においては社外監査役がその過半を占めております。うち1名を、独立役員として東京証券取引所に届け出ております。取締役会、監査役会では、開催のたびに、外部の有識者である社外取締役や社外監査役から多数の有益な意見が提言され、経営監視という取締役会ならびに監査役会の機能は十分に果たされているものと認識しております。

コンプライアンス強化への取り組み

コンプライアンスに関する取り組みとしては、リソルグループのコンプライアンスに対する姿勢を示す「リソルグループコンプライアンスポリシー」を制定し、社員全員が守るべきルールを具体的に記載した「コンプライアンスハンドブック」の全社員への配布・教育を実施しております。また、企業不祥事を未然に防止すべく、内部通報制度を整備するとともに、各種ハラスメント防止等にかかわる全社的な教育も推進しております。なお、コンプライアンスへの対応組織としては、監査役・内部監査室及びコンプライアンス担当部門が取締役会ならびに事業部門と連携して事業所への監査も含めた全社的な予防活動、啓発活動を行っております。



リスクマネジメント対応

会社が巻きこまれる恐れのある様々なリスクの予防、ならびにリスク案件の発生時に迅速・適切な対応を可能とするよう、全社的なリスクマネジメント委員会を設置。「リスクマネジメント基本規程」を制定するとともに、企業倫理ヘルプラインを通じ、各拠点での身近にひそむ不正やリスクをいち早く認識し早期解決に努める体制を整えております。



事業を通じて、省エネ、再生可能エネルギー、緑地保全、森林整備などを行い、地球を大切にしています。



温室効果ガス排出量を測定(Scope1・2・3)

TCFD提言に基づくサステナビリティ情報開示にむけ、2023年度に「TCFD委員会」を設置。集計した温室効果ガス排出量のデータについては「有価証券報告書」にて開示しています。気候変動に係るリスク及び収益機会が自社の事業活動や収益等に与える影響についての分析や詳細な目標設定など、必要な開示内容の準備が整い次第開示を行ってまいります。

グループ運営施設から出る廃食用油をSAF(Sustainable Aviation Fuel)の原料として提供

SAFとは廃食用油などを主な原料とする持続可能な航空燃料で、従来の航空燃料と比べてライフサイクル全体でCO₂排出量を大幅に削減できると考えられています。この取り組みを通じて資源循環、間接的なCO₂排出量の削減に貢献してまいります。

グループでの各種取り組み

- 脱プラスチックの推進(木製・紙製・バイオマス含有製品の利用や、バイク形式でのアメニティ配布等)
- 間伐材等の活用、廃材の再利用、刈芝の堆肥化等の研究

- ゴルフ場での雨水・井戸水・再生水等の利用・ミスト散布
- ゴルフ場における森林保全
- 植樹活動支援(リソルゴルファーの森)
- 一部施設でLED照明への更新による、J-クレジット創出の取り組みへ参画

地産地消型の太陽光発電を運営施設で活用

ソーラーカーポート
駐車場発電したクリーンエネルギーをゴルフ場クラブハウスで利用(現在、4ヶ所のグループゴルフ場で稼働中)



「リソルの森」地産地消エネルギーシステム

敷地内の太陽光発電設備から「メディカルトレーニングセンター」に専用線を結び、年間消費電力の約4割をクリーンエネルギーで賄う。余剰分は真名CCのクラブハウスでも使用(年間消費電力の約1割)

「世界環境デー」に関連したTV特番へCM提供

『沸騰!地球アツベンチャー 日本の未来を探す旅』
2024年6月2日放送

全国に広がる リソルグループの 運営施設

(2025年5月現在)

全国 **124** 施設

宿泊施設 全 **106** 施設

ゴルフ場 全 **18** 施設



宿泊施設

● “リソルホテルズ”ブランド

「ホテルリソルトトリニティ」シリーズ

北海道 ホテルリソルトトリニティ札幌
石川県 ホテルリソルトトリニティ金沢
京都府 ホテルリソルトトリニティ京都
大阪府 ホテルリソルトトリニティ大阪
福岡県 ホテルリソルトトリニティ博多
沖縄県 ホテルリソルトトリニティ那覇

「ホテルリソル」シリーズ

北海道 ホテルリソル札幌 中島公園
ホテルリソル函館
東京都 ホテルリソル上野
ホテルリソル秋葉原
ホテルリソル池袋
ホテルリソル町田
神奈川県 ホテルリソル横浜桜木町
愛知県 ホテルリソル名古屋
岐阜県 ホテルリソル岐阜
京都府 ホテルリソル京都 河原町三条
ホテルリソル京都 四条室町
長崎県 ホテルリソル佐世保

「ホテルリソルステイ」シリーズ

東京都 ホテルリソルステイ秋葉原

キャビン型宿泊施設

東京都 リソルポシュテル東京浅草

● ペット同伴ホテル

「ペット&スパホテル」シリーズ

栃木県 ペット&スパホテル那須ワン

● リソルステイ

関東近郊の主要リゾート地を中心に、
貸別荘を80ヶ所以上展開

「スイートヴィラ」シリーズ

「スイートヴィラ マンスリー」シリーズ

「スイートヴィラ キュレーション」シリーズ

● リゾート型施設

千葉県 Sport & Do Resort リソルの森

- ホテルトリニティ書斎
- ログハウス、テントキャビン、紅葉乃湯
(グランヴォー スパ ヴィレッジ)
- Dear Wan Spa Garden (ペットヴィラ)
- オートキャンプサイト
- メディカルトレーニングセンター
(スポーツ・健康増進施設)
- フォレストアカデミー、森のホール
(会議・研修施設)
- ターザニア(アクティビティ施設)

ゴルフリゾート(フェアウェイフロントヴィラ)

茨城県 スパ&ゴルフリゾート久慈
広島県 瀬戸内ゴルフリゾート

ゴルフ場

直営ゴルフ場

- 茨城県 スパ&ゴルフリゾート久慈
栃木県 南栃木ゴルフ倶楽部
益子カントリー倶楽部
埼玉県 北武蔵カントリー倶楽部
入間カントリー倶楽部
千葉県 真名カントリークラブ 真名コース
真名カントリークラブ 真名ゲーマー・プレーヤーコース
木更津東カントリークラブ
静岡県 大熱海国際ゴルフクラブ
長野県 望月リソルゴルフクラブ
愛知県 中京ゴルフ倶楽部 石野コース
京都府 関西カントリー倶楽部
和歌山県 有田リソルゴルフクラブ
兵庫県 三木よかわカントリー倶楽部
広島県 瀬戸内ゴルフリゾート
佐賀県 唐津ゴルフ倶楽部
- 運営提携ゴルフ場
山梨県 大月カントリー倶楽部
兵庫県 西脇カントリー倶楽部



株主優待制度 「RESOLファミリー商品券」を 贈呈いたします

1 株主優待の贈呈時期

次の基準日において株主優待を贈呈いたします。

基準日	3月末日
発送予定時期	当年7月
有効期間	当年8月1日～翌年7月31日



2 株主優待の内容

当社の株式を100株以上ご所有の株主様へ以下の株主優待を贈呈いたします。

「RESOLファミリー商品券」

リソルグループが運営する施設でご利用いただけます。

ご所有株式数	商品券(2,000円分/枚)
100株以上300株未満	10枚(20,000円分/年間)
300株以上500株未満	15枚(30,000円分/年間)
500株以上	20枚(40,000円分/年間)

※当社グループの運営施設は変更される場合がございます。

3 株主優待のご利用について

1—— 株主優待のご利用方法

利用対象者

株主様ご本人またはその2親等以内のご親族、及びご利用対象者が利用される際に同伴される方

利用可能枚数

1日1精算20枚(40,000円)まで

※発行枚数が20枚未満の方は発行枚数まで

利用可能メニュー

原則、運営施設のフロントで精算できるコト(体験)商品関連メニュー(宿泊プラン、ゴルフプレー、アクティビティ、直営レストラン)

※ショップ・フロント販売はご利用いただけません。

※対象施設は公式ホームページ「IR・投資家の皆様へ」でご確認ください。
(<https://www.resol.jp/ir/>)

2—— ご利用時の留意点

- 「RESOLファミリー商品券」「株主カード」の利用対象者以外への譲渡はできません。
- 「株主カード」のご提示がない場合、ご利用いただけません。
- その他のリソルグループ発行の商品券、割引券と併用可能です。
- 施設の都合により利用除外日が設定されている場合や利用可能メニューが変更される場合がございます。
- 各種クラブの入会金・月会費・年会費・各種キャンセル料、ショップ・フロントでの物品購入、自動販売機で精算するもの、施設内テナント店舗ではご利用いただけません。
- 予約は施設まで直接ご連絡ください。(電話・公式サイト)
- 現金とのお取替え、払い戻し、また、釣銭のお返しはいたしません。
- 金券ショップやオークションサイト等での売買は認めておりません。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日	毎年3月31日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日。
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話番号 0120-232-711(通話料無料) (土・日・祝日を除く9時～17時) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
公告方法	公告は当社のホームページに掲載いたします。 公告掲載URL https://www.resol.jp (ただし、ホームページに掲載できない事故その他やむを得ないときは、日本経済新聞に掲載いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取・買増請求、配当金の振込指定、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。

- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三井住友信託銀行が口座管理機関となっておりますので、下記特別口座の口座管理機関(三井住友信託銀行)にお問い合わせください。

【連絡先】三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話番号:0120-782-031(通話料無料)(土・日・祝日を除く9時～17時)

- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店にお申出ください。

【連絡先】電話番号:0120-232-711(通話料無料)(土・日・祝日を除く9時～17時)

【ホームページ】<https://www.tr.mufg.jp/daikou/>

- 少額投資非課税口座(NISA口座)における配当等のお受け取りについて

新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関(証券会社等)を通じて配当等を受け取る方式である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要があります。ご所有の株式のうち、特別口座に登録された株式をお持ちの株主様は「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

会社概要

会社概要 (2025年3月31日現在)

商号	リソルホールディングス株式会社 RESOL HOLDINGS Co., Ltd.
設立	1931年2月27日
資本金	3,948,088,000円
株式	発行可能株式総数 8,000,000株 発行済株式の総数 5,564,200株 株主数 16,040名 上場証券取引所 東京証券取引所 プライム市場 (コード:5261)
従業員数	グループ従業員数 1,907名
グループの主な事業内容	● ホテル運営事業 ● ゴルフ運営事業 ● リソルの森事業 ● 福利厚生事業 ● 再生エネルギー事業 ● 投資再生事業
主要グループ会社	リソル株式会社 リソルの森株式会社 リソルライフサポート株式会社 リソル総合研究所株式会社 リソル不動産株式会社 ※その他グループ会社は有価証券報告書でご確認ください。

体制 (取締役・監査役・執行役員)

(2025年6月27日現在)

取締役会長 会長執行役員	平田 秀明 取締役会議長
代表取締役社長 社長執行役員	大澤 勝 グループ経営全般 担当 グループ経営連絡会議長 経営企画 担当 内部監査 管掌 リソルライフサポート株式会社 代表取締役会長
取締役 常務執行役員	星野 正 グループ広報・IR 担当
取締役 執行役員	小嶋 康司 総務 担当 経理 管掌
取締役 執行役員	佐野 直人 ホテル・ゴルフ事業 担当 リソル株式会社 代表取締役社長
社外取締役	東尾 公彦
社外取締役	徳田 誠

大株主 (2025年3月31日現在)

株主名	持株数(株)	自己株式を除く持株比率(%)
三井不動産株式会社	1,725,100	31.04
コナミグループ株式会社	1,132,900	20.38
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託口・ミサワホーム口)	342,000	6.15
リソルグループ取引先持株会	89,500	1.61
BNYM SA/NV FOR BNYM FOR BNYM GCM CLIENT ACCTS M ILM FE	18,081	0.32
平田 秀明	13,738	0.24
株式会社本山グリーン管理	12,100	0.21
野村證券株式会社	11,144	0.20
BNP PARIBAS NEW YORK BRANCH - PRIME BROKERAGE CLEARANCE ACCOUNT	10,800	0.19
株式会社テイクワン	10,000	0.17

※持株比率は自己株式(8,026株)を控除して計算しております。

常勤監査役	岩場 潔
社外監査役	伊藤 博文
社外監査役	水谷 学
グループ上席 執行役員	宮野 洋行 リソル総合研究所株式会社 代表取締役社長
グループ執行役員	曾谷 友紀 リソルの森株式会社 代表取締役社長
グループ執行役員	佐治 重仁 株式会社ジェージュ久慈 代表取締役社長 大熱海国際ゴルフ株式会社 代表取締役社長 瀬戸内ゴルフリゾート株式会社 代表取締役社長 ※他のグループ会社の兼務は記載省略
グループ執行役員	田中 秀幸 リソルライフサポート株式会社 代表取締役社長